

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-3

<13週> マイコプラズマ肺炎 - 定点当たり報告数は引き続き、過去3年間の同時期の平均の約2倍ある / その他最新動向



注目すべき感染症
P.4

<マイコプラズマ肺炎>
2003年の報告数は、過去の報告より高く推移している



病原体情報
P.5

患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス



速報
P.6

重症急性呼吸器症候群(SARS)の累積「可能性例」報告数



海外感染症情報
P.7-8

コンゴ共和国におけるエボラ出血熱 - 更新10 / 各国のSARS状況 - 更新23 / 種痘に伴う副反応 - 米国、2003年



感染症の話
P.9-11

急性脳炎(日本脳炎を除く)
種々の病原体による脳組織の炎症に起因する疾患群の総称である



読者のコーナー
P.12



グラフ総覧(13週)
P.13-19



13週のデータ
P.20-28



発生動向総覧

第13週コメント 4月3日集計分

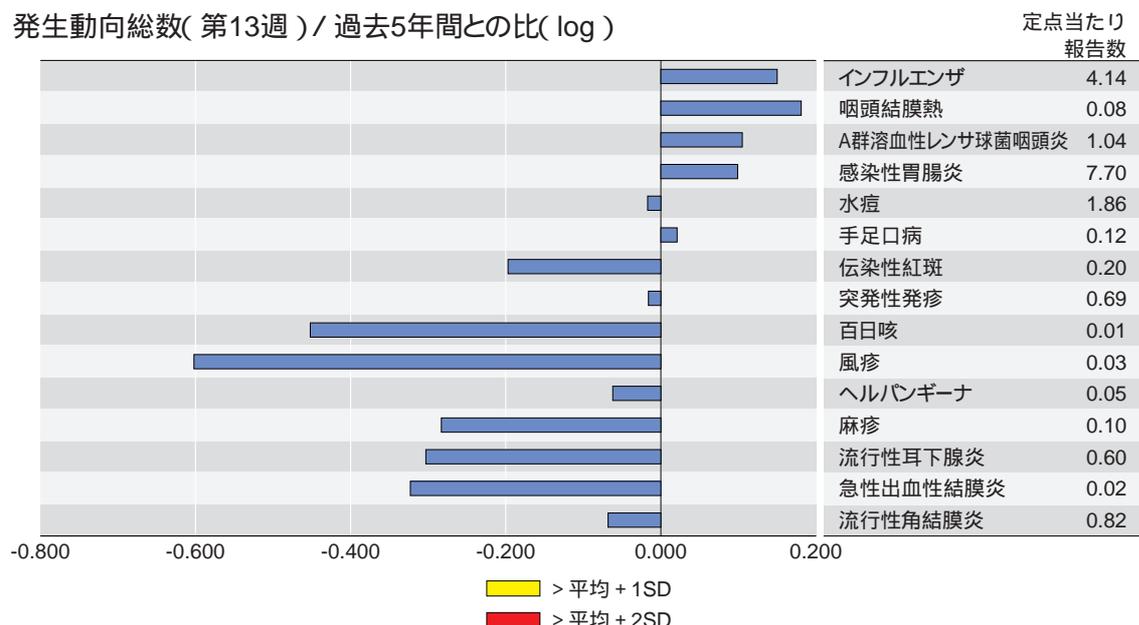
全数報告の感染症

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ1例(推定感染地域: ベトナム1例)、細菌性赤痢8例(推定感染地域: 国内3例、インド3例、ミャンマー1例、不明1例)、腸チフス4例(推定感染地域: インド、インド/ネパール1例、その他1例、フィリピン1例は疑似症)、パラチフス2例(推定感染地域: 国内1例、インド/タイ1例)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症6例(うち有症者5例)
- 4類感染症: アメーバ赤痢3例(推定感染地域: すべて国内)、オウム病1例(セキセイインコ)、ツツガムシ病1例、デング熱1例(推定感染地域: インドネシア)、破傷風3例(すべて創部感染。81歳、75歳、34歳)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(血液培養、型別未定)、急性ウイルス性肝炎10例 (A型8例(推定感染地域: 国内6例、不明2例)、E型2例(推定感染地域: 国内1例、中国1例))、後天性免疫不全症候群10例(無症候6例、AIDS 3例、不明1例) (感染経路: 性的接触9例(同性間3例、異性間6例)、母子感染1例、推定感染地域: 国内6例、インドネシア、タイ、その他各1例、不明1例)、梅毒6例(早期顕症2例、無症候4例)、マラリア1例(熱帯熱マラリア_推定感染地域: ザンビア)

定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は引き続き、過去3年間の同時期の平均の約2倍あり、都道府県別では、青森県(1.3)、新潟県(1.0)、岡山県(1.0)、愛媛県(1.0)が多い。他の疾患の定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比べて特別多くなってはいない。水痘の定点当たり報告は増加し、都道府県別では沖縄県(8.8)と宮崎県(4.3)からの報告が引き続き多い。風疹と麻疹(成人麻疹を除く)もわずかながら増加し、前者は依然として岡山県(0.8)からの報告が多く半数を占め、後者は福島県(1.1)、宮崎県(0.8)、鹿児島県(0.6)が多い。手足口病は引き続き宮崎県(1.4)で多い。インフルエンザの定点当たり報告数は減少を続け、5.0を下回った。広島県(0.9)以外の都道府県では報告数が減少している。2桁の報告があるのは山口県(15.8)、秋田県(15.3)、福井県(13.3)、鳥取県(13.1)、佐賀県(11.6)、山形県(10.0)の6例のみであり、埼玉県(0.9)、広島県(0.9)、東京都(0.7)では1.0を下回った。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は連続して減少したが、例年よりわずかに多い。4～5歳の報告が多く、都道府県別では、石川県(4.3)、富山県(3.6)、福井県(3.6)が増えている。感染性胃腸炎も41の都道府県で報告数が減少したが、宮崎県(18.4)を始め13県で依然2桁の報告数がある。

発生動向総数(第13週)/過去5年間との比(log)

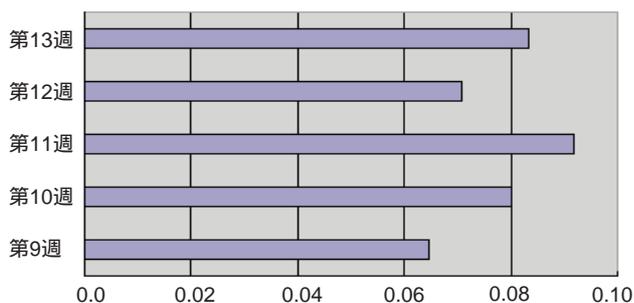


当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

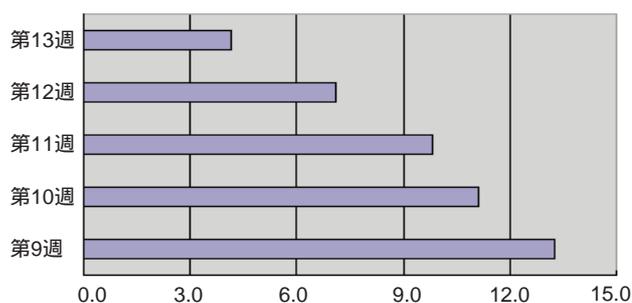
最近の注目疾患－5週間の動き

咽頭結膜熱、水痘、伝染性紅斑の定点当たり報告数は前週に比べ増加した。インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎の定点当たり報告数は前週に比べて減少した。

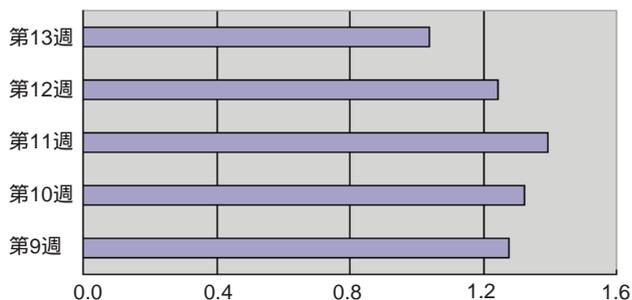
咽頭結膜熱



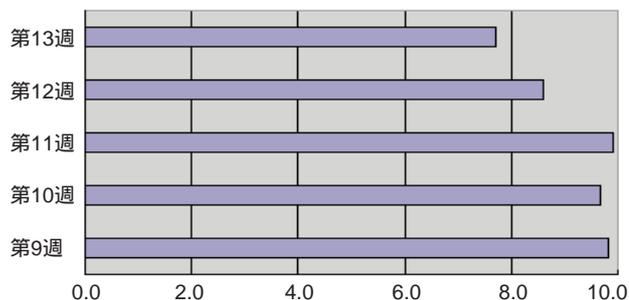
インフルエンザ



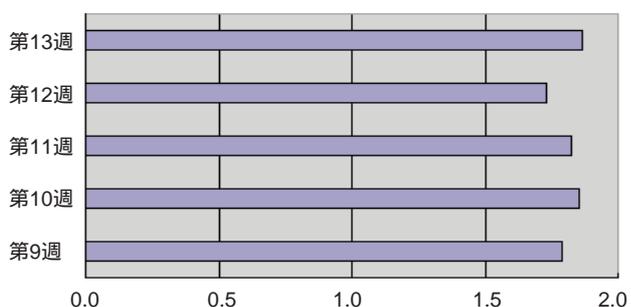
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



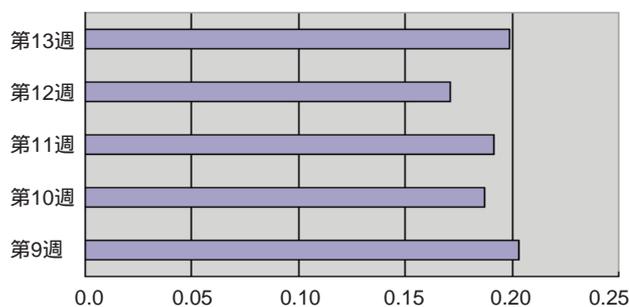
感染性胃腸炎



水痘



伝染性紅斑



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。



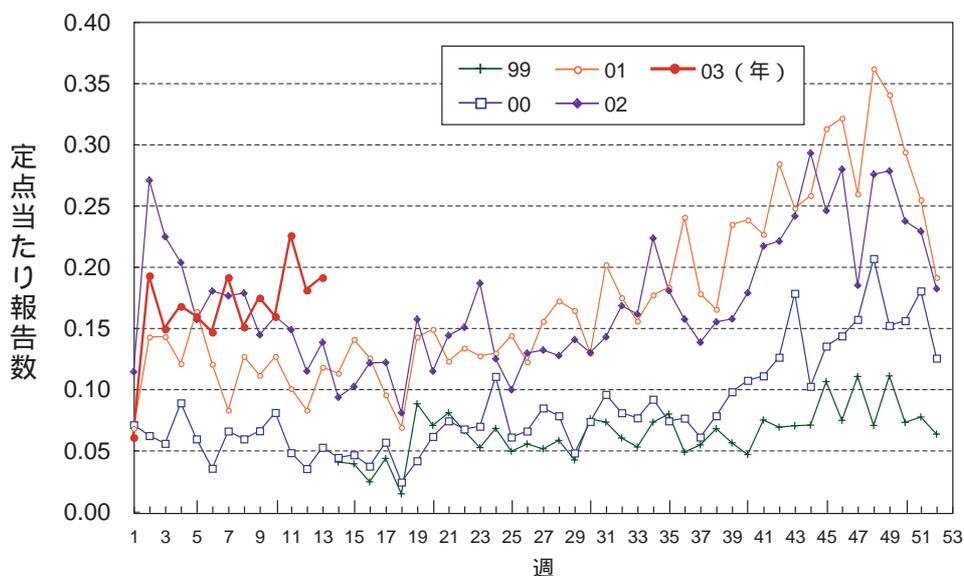
注目すべき感染症

マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎は1999年3月までの旧感染症発生動向調査では、異型肺炎として報告されてきたが、そこでは必ずしもマイコプラズマ肺炎だけでなく、他のウイルス性の肺炎なども含まれていた。しかし現在の感染症法においては、マイコプラズマ肺炎として独立した4類感染症定点把握疾患となった。また、旧発生動向調査では小児科・内科定点からの報告であったが、現在は全国約500カ所の基幹定点医療機関からの報告となっている。

本疾患は従来、4年周期でオリンピックのある年に流行を繰り返してきたが、近年この傾向は崩れつつある。1年間での推移をみると、晩秋から初春にかけて増加がみられていたが、感染症法施行後、新たなサーベイランスシステムになっても、この傾向に変化はない。図に感染症法施行以来の週別の定点当たり報告数を示す。2003年の報告数は、過去の報告より高く推移している。例年では、減少傾向に入る時期にもかかわらず、依然として明瞭な減少傾向は認められてなく、注意が必要である。

図. マイコプラズマ肺炎の年度別週別発生状況





病原体情報

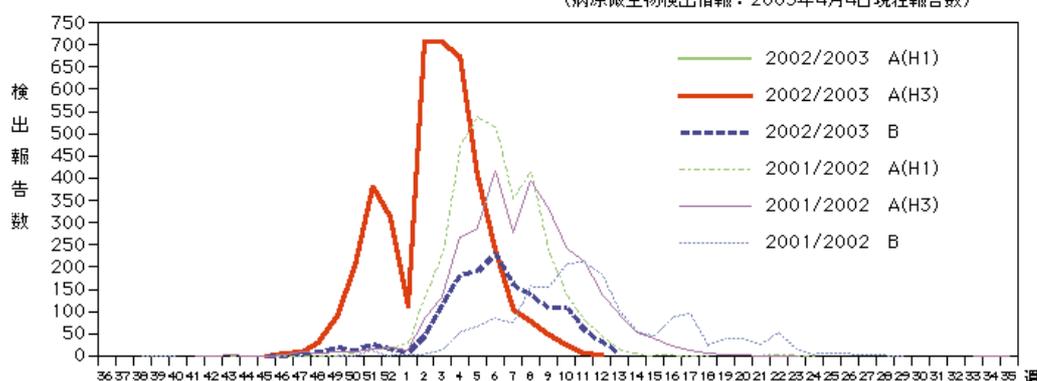
*グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。
(2003年4月4日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2002/2003シーズン

AH3型ウイルスは昨シーズン(第6週)より先早くピークを迎え、2003年第2、3週(いずれも706件)をピークに以後減少している。これまでに計4,146件(PCRのみの検出30件を含む)報告され、このうちN型別された228件はすべてN2であった。B型ウイルスは第2週より増加し始め、第6週(230件)をピークとして、第7週以降はB型がAH3型ウイルスを上回っている。これまでに計1,478件(PCRのみの検出17件を含む)報告されている。AH1型ウイルスの報告はない。

週別型別インフルエンザウイルス分離・検出報告数の推移、2002/2003シーズン

(病原微生物検出情報: 2003年4月4日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。

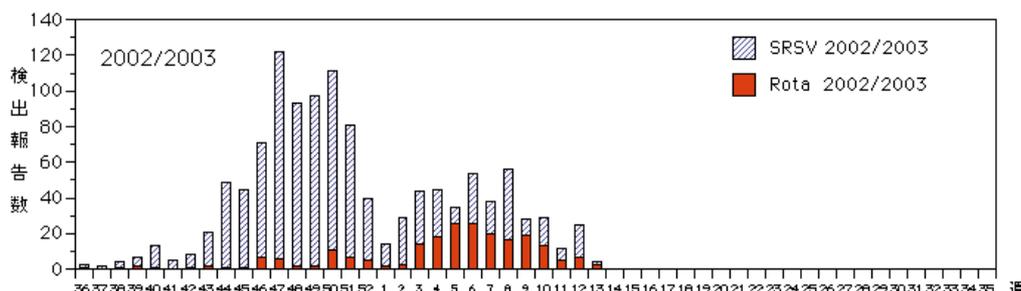


Infectious Agents Surveillance Report

冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2002/2003シーズン

小型球形ウイルス(SRSV)は、2002年第44～51週にかけて報告が増加し、2003年の年明け以降は減少しているが、第8週に滋賀県と岡山県から集団発生例が報告され、検出報告が増加している。また、第12週には岡山県における集団発生例から15件が報告されている。検出報告は計962件で、内訳はノーウォーク様ウイルス(NLV)genogroup IIが684件と大部分を占め、その他NLV genogroup Iが35件、NLV genogroup不明が206件、サッポロ様ウイルス(SLV)が14件、電顕による検出が23件である。ロタウイルスは、第3週より報告が増加している。これまでにA群が212件、C群が9件(うち滋賀県の集団発生例が5件)、群不明(電顕による検出)が11件報告されている。

週別SRSV&ロタウイルスの検出報告数、2002/2003シーズン(病原微生物検出情報: 2003年4月4日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



重症急性呼吸器症候群(SARS)の累積「可能性例」報告数^a

(2002年11月1日^b～2003年4月10日)

国名	累積症例数	WHOによる前回の更新以降の新規症例数	転帰		地域内伝播 ^c
			死亡者数	回復者数	
ブラジル	2	1	0	0	なし
カナダ	97	3	10	22	有
中国	1,290	10	55	1,025	有
香港(中国特別行政区) ^d	998	28	30	154	有
台湾(中国)	19	0	0	5	有
フランス	4	0	0	0	なし
ドイツ	6	1	0	2	なし
イタリア	3	0	0	1	なし
クウェート	1	1	0	0	なし
マレーシア	3	2	1	0	なし
アイルランド共和国	1	0	0	1	なし
ルーマニア	1	0	0	未入手	なし
シンガポール	126	8	9	75	有
スペイン	1	0	0	0	なし
スイス	1	0	0	1	なし
タイ	7	0	2	5	なし
英国	5	0	0	3	なし
米国	154	5	0	未入手	なし
ベトナム	62	0	4	43	有
計	2,781	59	111	1,337	

[注]・累積症例数は死亡数を含む

重症急性呼吸器症候群(SARS)は除外診断であるので、症例の報告状況は時々刻々と変わっていく。従って、以前に報告された症例でも、その後の調査と経過観察により削除される可能性がある。

a 国ごとの症例定義の違いにより、「可能性例」は米国を除くすべての国から報告されており、米国では調査中の疑わしい例を報告している。

b 現在はSARSと確認された中国の異型肺炎の症例を含むために、サーベイランス期間の開始日を平成14年11月1日に変更した。

c 各国の公衆衛生当局は、地域内において感染伝播鎖の確認された地域をWHOに報告している。これらは、伝播確認地域のリストに示されている。

d 香港における死亡例はベトナムから医療移送された1例を含む。

(WHOホームページより)



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ (<http://www.forth.go.jp/>) をご覧下さい。

コンゴ共和国におけるエボラ出血熱 - 更新10

WHO/CSR 2003年4月3日

2003年4月2日水曜日までにコンゴ共和国保健省は、Cuvette Ouest地域Mbomo地区およびKellé地区で、135名(検査診断13名、疫学診断122名)の症例と、120名の死亡者を報告した。34例の暴露患者が経過観察を受けている。保健省、WHO、国際赤十字社の国際チームは社会的動員、サーベイランス、症例管理活動を支援し続けている。

各国のSARS状況 - 更新23

WHO/CSR 2003年4月7日

【中国】

4月3日には、新たに死亡者2名を含む患者17名が報告された。

4月4日には、新たに患者12名が報告された。11名が広東省で1名が山西省であった。これにより、中国での報告患者数は53名の死亡者を含む1,268名となった。

中国政府は、SARS対策の優先度を上げることが発表された。

【香港】

依然として最大の新規患者発生数を記録している。268名の患者が発生したアモイガーデンの流行は終息しつつある。病原体が便中に排出される証拠に基づき、糞口感染の可能性に注目が集まっている。週末には調査による良質のデータが出るものと期待される。空気感染の証拠はない。

【シンガポール】

シンガポール保健省は、1病院の2病棟の病院スタッフにおける29名のSARS疑い患者発生を報告した。このうち4名はSARS可能性患者であった。この集団の流行の開始は3月29日であった。

【ベトナム】

ベトナムの流行は、ハノイにあるフランス病院で始まった。初発患者は48才の中国系アメリカ人ビジネスマンで、香港の商社に勤務しており、2月26日に入院した。患者数は急激に増加したが、3月24日に58名で安定し、その後10日間変わらない。しかしながら、4月3日SARS疑い患者が見つかった。この症例はフランス病院と関連があるが、隔離や精力的な流行抑制対策がなされていないことから、多くの病院訪問者が曝露された可能性がある。このことは更に患者が増加する可能性も残している。以上とは別に、3名の可能性患者が報告されている。

【カナダ】

ヘルスカナダには、217名のSARS疑い又は可能性患者が報告されている。9名が死亡している。全てのカナダ人患者は、アジアを旅行したか、家か病院でSARS患者に接触した人であった。最大の流行はオンタリオ州で、87名の疑い例と92名の可能性例が報告されている。

種痘に伴う副反応 - 米国、2003年

MMWR 2003年4月4日

天然痘ウイルスを用いたバイオテロ攻撃に備える米国の対応の一環として、2003年1月24日～3月28日までの間に、54の管轄区で29,584名の医療・公衆衛生関係者に種痘が接種された。この報告は、種痘接種計画開始から文民の接種の際に報告された10例の心臓の副作用と、3月24日から30日の間にワクチン副作用報告システム(VAERS)を通じて報告された新たな3例を含むデータの要約である。軍人の間では14名の心筋炎症例と、1例の致死的心筋梗塞患者が報告されている。この報告は心臓の副作用を生じた新規3症例を要約し、文民の被接種者で既に報告されている7症例の情報を更新し、軍人で心臓の副作用を生じた症例のいくつかを要約し、3月30日までに報告された文民接種計画での副作用全ての情報を更新する。

CDC、FDA、州保健当局は、文民の接種におけるワクチン関連副作用のサーベイランスを指揮している；国防総省は、軍人の接種におけるワクチン関連副作用のサーベイランスを指揮している。文民接種計画の最初の段階で、接種後に医療行為を必要とした全ての副作用の能動的サーベイランスが企画された。軍人接種計画では、軍人は関連クリニックのネットワークで治療を受け、そこから副作用が医務官とVAERSに報告されている。(以下、文民接種計画で新規に報告された3例の報告、既に報告されている症例の剖検所見の追加報告・更新情報、軍人症例3例の症例報告、文民接種計画での心臓以外も含めた全副作用報告の最新情報の表掲載、詳細は原著参照のこと)



感染症の話

急性脳炎(日本脳炎を除く)

急性脳炎は種々の病原体による脳組織の炎症に起因する疾患群の総称である。したがって、確定診断は本来脳組織の病理学的検索で行われるべきものであり、病原体診断も脳組織における病原体の検出でなされるべきものである。しかしながら臨床的には、通常神経学的所見に基づいて診断され、病原体診断も髄液、あるいはその他の部位からの病原体の分離や、血清学的検査などから行わざるを得ないことも多い。また、脳炎の臨床症状があるにもかかわらず、脳組織での病原体も炎症も確認できないことがあり、この場合には脳症という診断名が用いられる。これは代謝性の原因その他を含み、感染症とは異なる病態を意味する。

疫学

前述の如く、急性脳炎は種々の病原体による疾患群の総称であるので、全体としては単一の疫学パターンをとらないことが多い。しかし、特定の原因が関係したアウトブレイクも時にみられる。エンテロウイルス71による手足口病流行に伴う脳炎の発生が1997年マレーシア、1998年台湾において問題となった。1997年には我が国でも大阪で、本症に関連すると考えられる急死例3例が確認されたため、サーベイランスが強化されたが、幸い大きな流行とはならなかった。その後、2000年夏季に兵庫で、エンテロウイルス71型による手足口病の流行時に脳炎死亡例がみられた。

また、近年冬のインフルエンザシーズンに一致して脳症が増加する傾向が認められており、インフルエンザ脳炎/脳症研究班(班長:名古屋大学森島恒雄教授)によれば、1998/99シーズンに217例、1999/2000に109例、2000/01に63例、2001/02に227例が集計されている。

病原体

本疾患の原因としては多種多様なものが含まれ、ウイルスとしては単純ヘルペスウイルス、エンテロウイルス、アデノウイルス、麻疹ウイルス、風疹ウイルス、水痘帯状疱疹ウイルス、ヒトヘルペスウイルス6などが含まれる。マイコプラズマ、スピロヘータ、レプトスピラ、リケッチア、真菌、寄生虫(トリパノソーマ、旋毛虫など)も脳炎を合併することがある。世界的にみると、黄熱ウイルスなどのアルボウイルス、狂犬病ウイルスなどによる脳炎も重要であるが、両者ともに発生動向調査ではそれぞれの疾患に分類される。

1998年にはマレーシアにてウイルス性急性脳炎の流行発生があり、患者およびブタより新種のウイルスが分離され、ニパウイルス(Nipah virus)と命名された。1998年9月～1999年3月の間に急性脳炎として登録された患者は265名で、うち死亡は105名であり、それぞれの半数以上がニパウイルス単独によるものであり、他はニパウイルスと日本脳炎ウイルスの混合感染によるもの、日本脳炎ウイルス単独によるもの、などであることがマレーシア政府により発表された。

1930年代からアフリカ、西アジア、中東などでの発生が知られていたウエストナイルウイルス脳炎が、1999年にアメリカ大陸として初めてニューヨークにて発生した。1999～2000年の症例数は83例、死亡9例と報告されている。2001年末までに、北米では149例のウエストナイル脳炎患者が発症し、死亡者は18人認められている。しかし2002年には爆発的な増加を来し、症例数4,161例、死亡277例(2003年3月12日時点の集計)の発生がみられた。ウイルスの分布は、ヒトあるいは動物での感染でみると米国の46州にまで拡大している。この原因ウイルスはフラビウイルス属に属し、日本脳炎ウイルスと近縁である。

臨床症状

病原体が多様であるので、症状も様々である。一般的には、最初は発熱、頭痛などの非特異的の症状が始まることが多い。小児では不機嫌、腹部膨満、悪心、嘔吐などの症状も見られる。その後、神経障害に起因する症状が急激に、あるいは緩徐に出現する。種々の程度の意識障害、奇異行動、痙攣、脳神経症状、麻痺、あるいはその他の巣症状など多彩な症状がありうる。代謝性疾患、中毒、あるいは脳出血、脳血栓、脱髄性疾患などの器質的疾患、てんかん痙攣重積、急性小脳失調などの鑑別が問題になることもある。

CT、MRIなどの画像診断では顕著な異常を見いだせないことが多いが、種々の程度の脳浮腫が見られる場合もあり、また、ヘルペス脳炎の際に特徴的な側頭葉の病変が発見されることがある。突発性発疹に伴う脳炎では、single photon emission CT (SPECT) で脳血流の低下、回復期のCTで軽度の脳萎縮なども報告されている。

病原診断

多種多様な病原体が考えられるが、単純ヘルペスウイルスおよび水痘帯状疱疹ウイルス、サイトメガロウイルス、あるいは、マイコプラズマ、寄生虫などの特異的治療薬がある病原体を鑑別することが重要である。それには疫学状況、随伴症状、臨床所見、病歴聴取、検査所見、画像診断、あるいは家族歴などが参考になることもある。

診断はウイルス分離や、中和抗体の上昇で行う。ウイルス分離のための検体は、随伴症状により、咽頭拭い液、血液、便、尿、髄液などから採取されることが多いが、脳炎の原因とするためには、髄液から分離することが望まれる。しかし、髄液検査(腰椎穿刺)はそれにより脳ヘルニアを誘発して危険になる場合がある。したがって、脳圧亢進の有無をみるために眼底検査を行い、乳頭浮腫がある場合には腰椎穿刺を行うべきでない。また、エンテロウイルスの場合は、便からのウイルス分離を試みる価値がある。

また、PCR法などによる髄液からの病原体DNA検出は、高感度の迅速診断として評価されるが、病原体が急性脳炎の直接的原因とするには慎重でなければならない。しかし、ヘルペス脳炎の場合には、髄液からのウイルス分離が困難であり、病初期の髄液を用いたPCR法が勧められる。

治療・予防

単純ヘルペスウイルス、水痘帯状疱疹ウイルスではアシクロビル、サイトメガロウイルスではガンシクロビル、マイコプラズマ、寄生虫などでは適切な抗菌薬、抗寄生虫薬などによる治療を行う。

痙攣の抑制、脳圧亢進・脳浮腫対策、呼吸管理、体液管理などの支持療法も重要である。予防については、ワクチンがない疾患に対しては個々の病原体伝播経路に応じた対策が必要となる。

感染症法における取り扱い

急性脳炎は4類感染症定点把握疾患であり、全国約500カ所の基幹定点医療機関から毎週報告がなされている。報告の基準は以下の通りである。

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、以下の3つの基準を全て満たすもの

- ・発熱
- ・突然の意識障害
- ・以下の疾患の鑑別診断

熱性けいれんや代謝性疾患、脳血管性疾患、脳腫瘍、外傷など(炎症所見が明らかではないが同様の症状を呈する脳症も含まれる)

また、原因となった病原体の検索が望ましく、判明した場合にはその名称についても併せて報告すること。

上記の基準は必ずしも満たさないが、診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、病原体診断や血清学的診断によって当該疾患と診断されたもの

【文献】

- 1) Chery JD, Shields WD. Encephalitis and meningoencephalitis. In Textbook of pediatric infectious diseases, 4th ed. WB Saunders, 1998. pp457-468.
- 2) 塩見正司、外川正生、山崎謙治、奥野良信．エンテロウイルス71型感染が原因で急死したと考えられた3症例 - 大阪市．病原微生物検出情報月報 第19巻3号,1998.
- 3) 藤本嗣人 近平雅嗣 増田邦義、他．エンテロウイルス71型による脳炎死亡例を含む手足口病の流行 - 兵庫県．病原微生物検出情報月報 第22巻6号,2001.

(国立感染症研究所感染症情報センター 谷口清州)



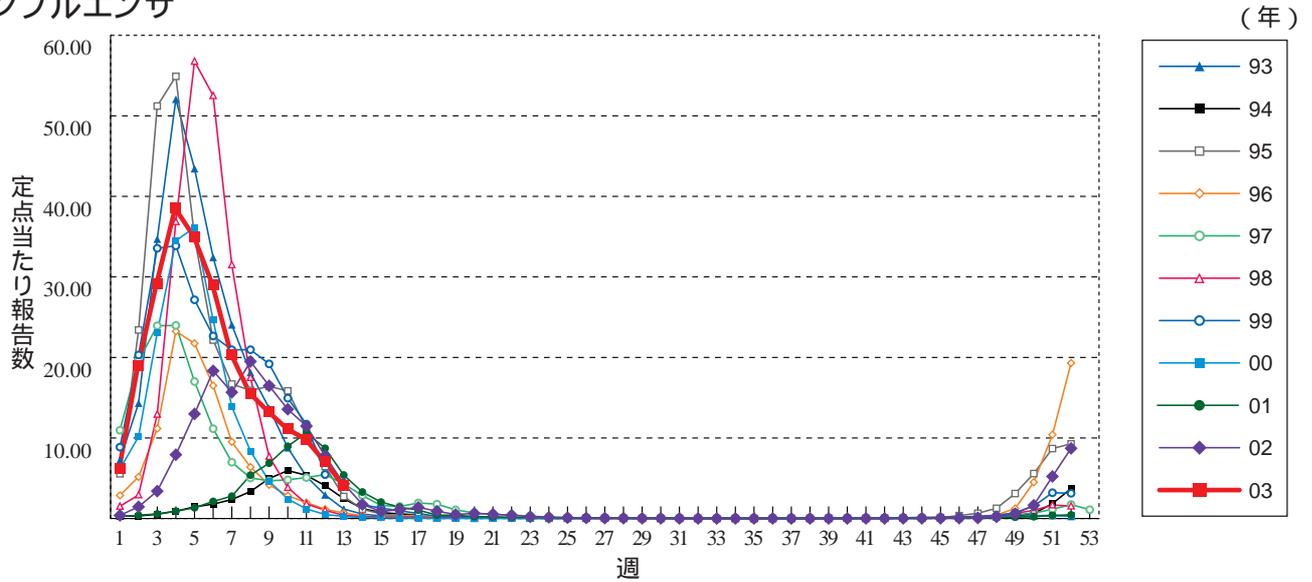
読者のコーナー

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

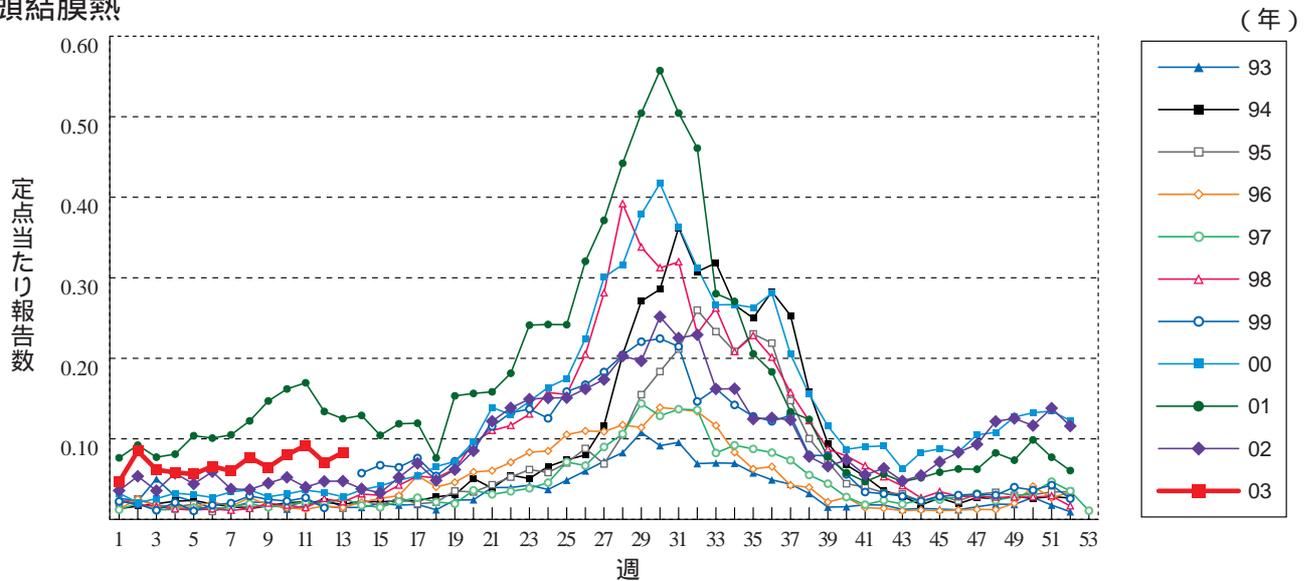
idsc-query@nih.go.jp

グラフ総覧(13週)

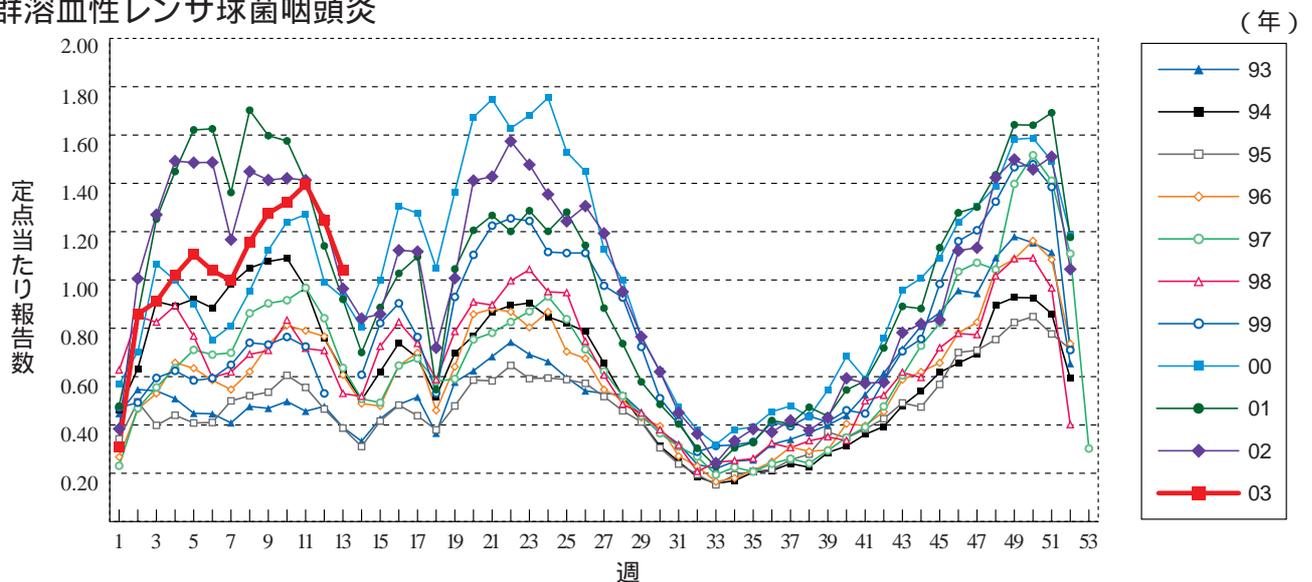
インフルエンザ



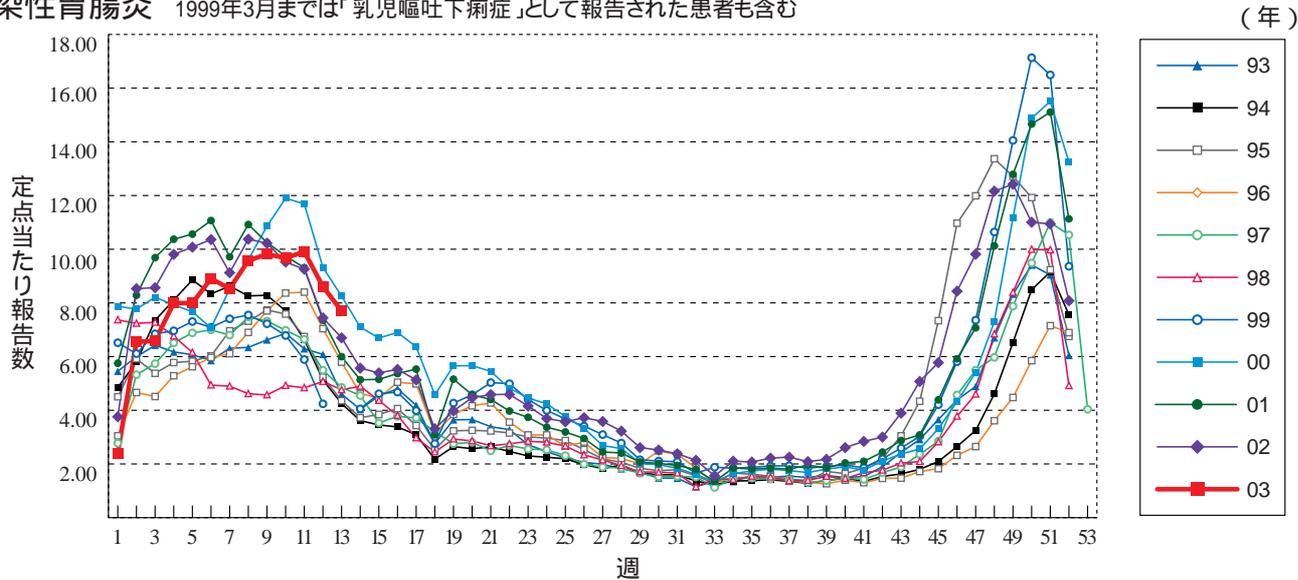
咽頭結膜熱



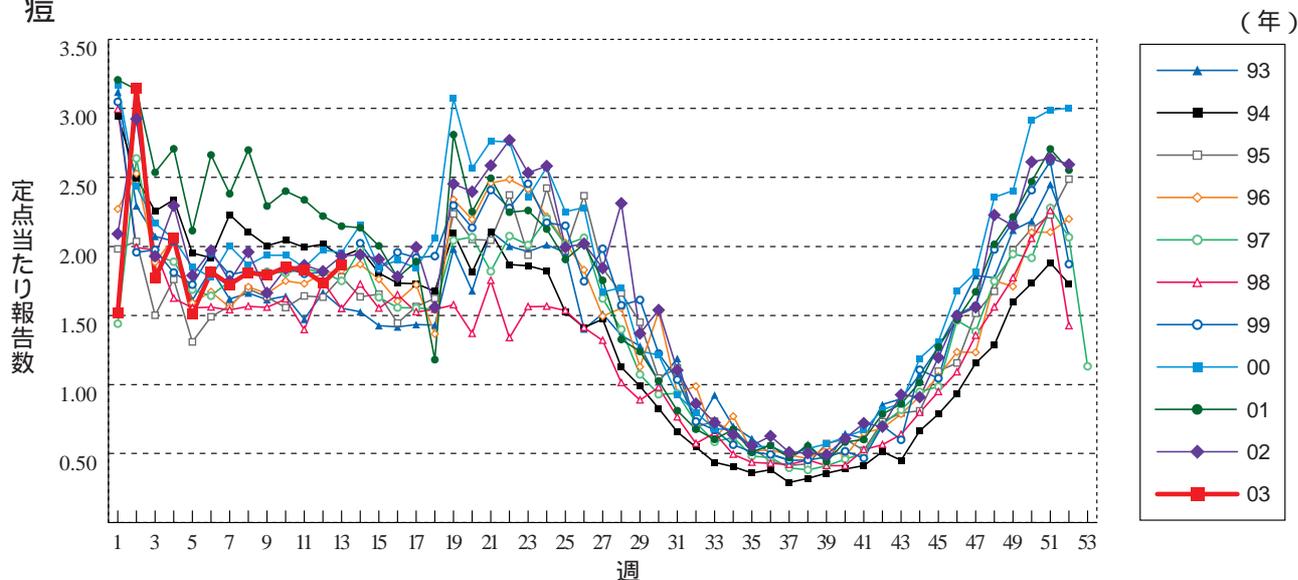
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



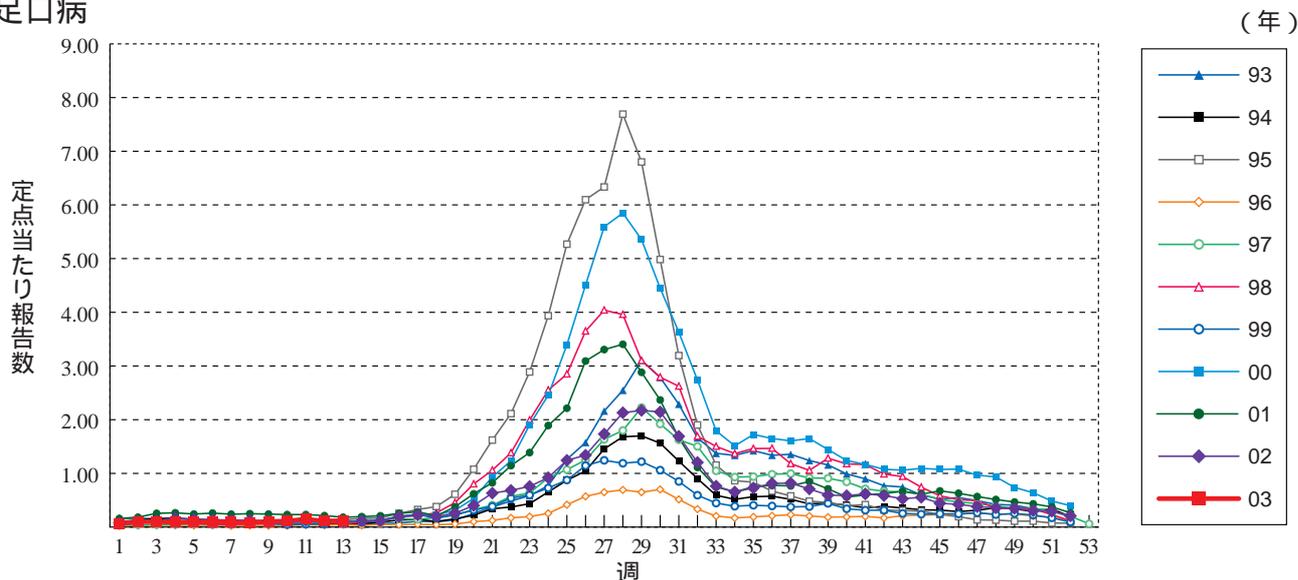
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



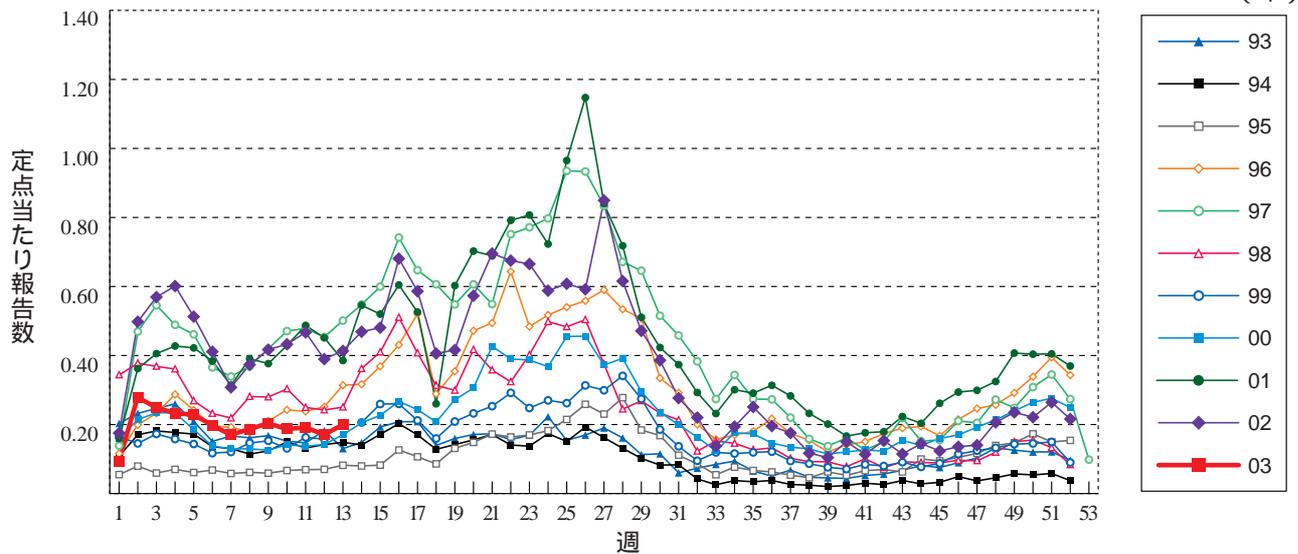
水痘



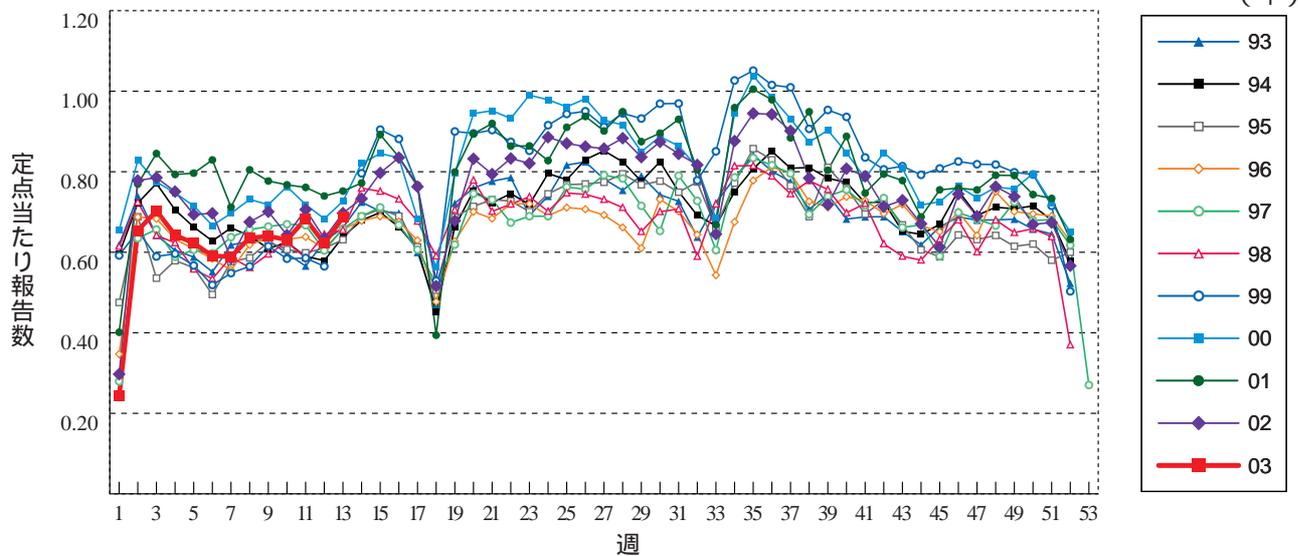
手足口病



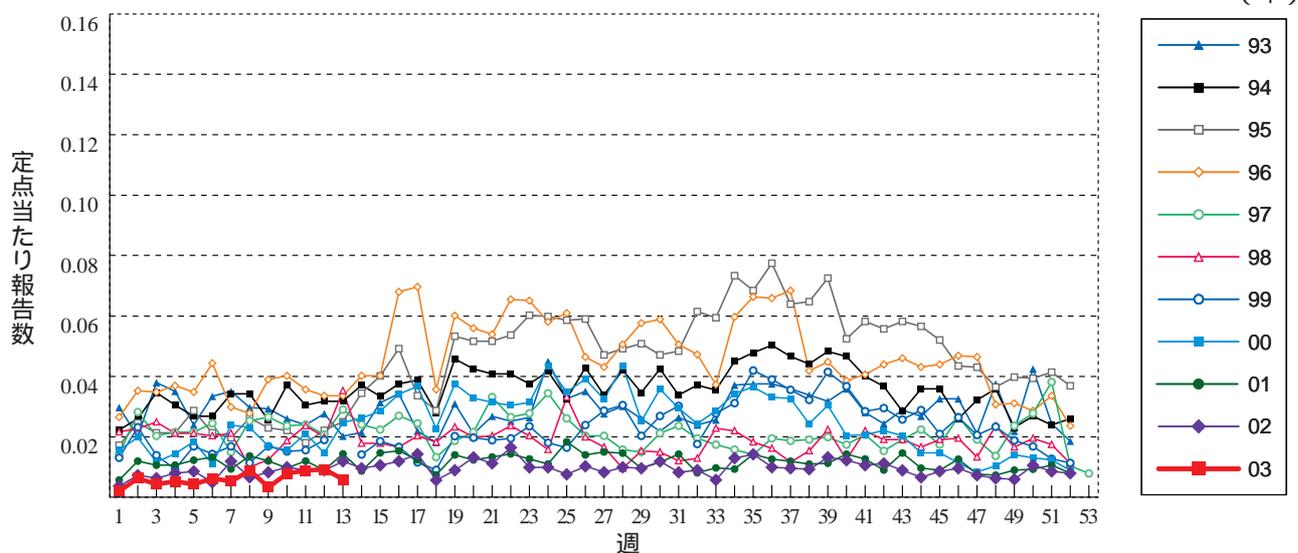
伝染性紅斑



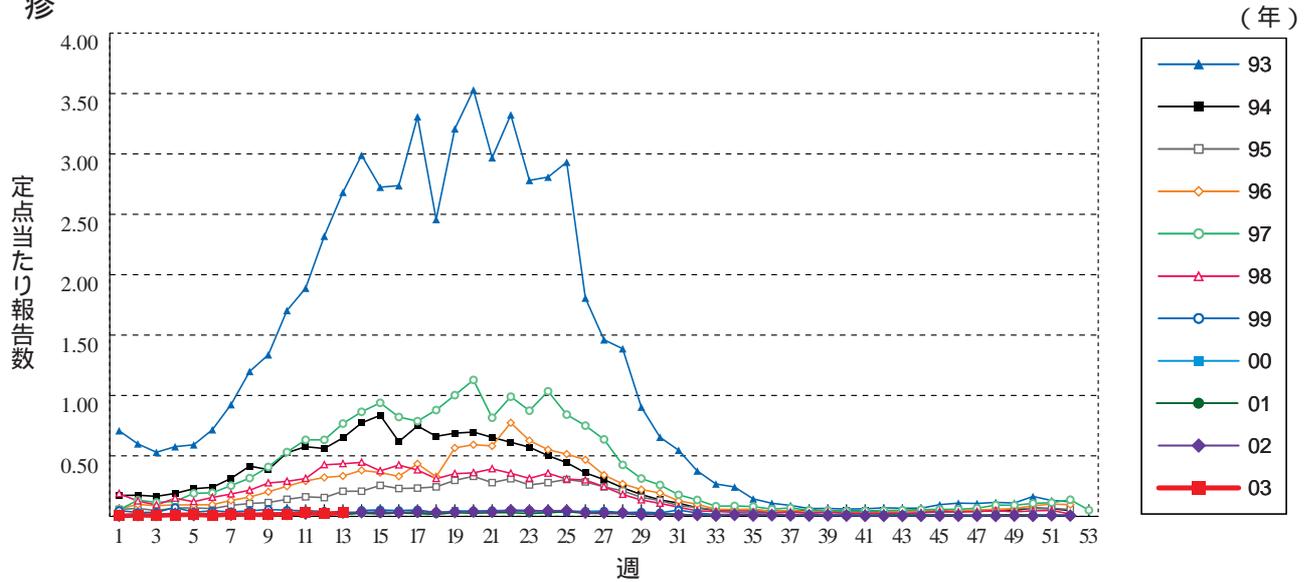
突発性発疹



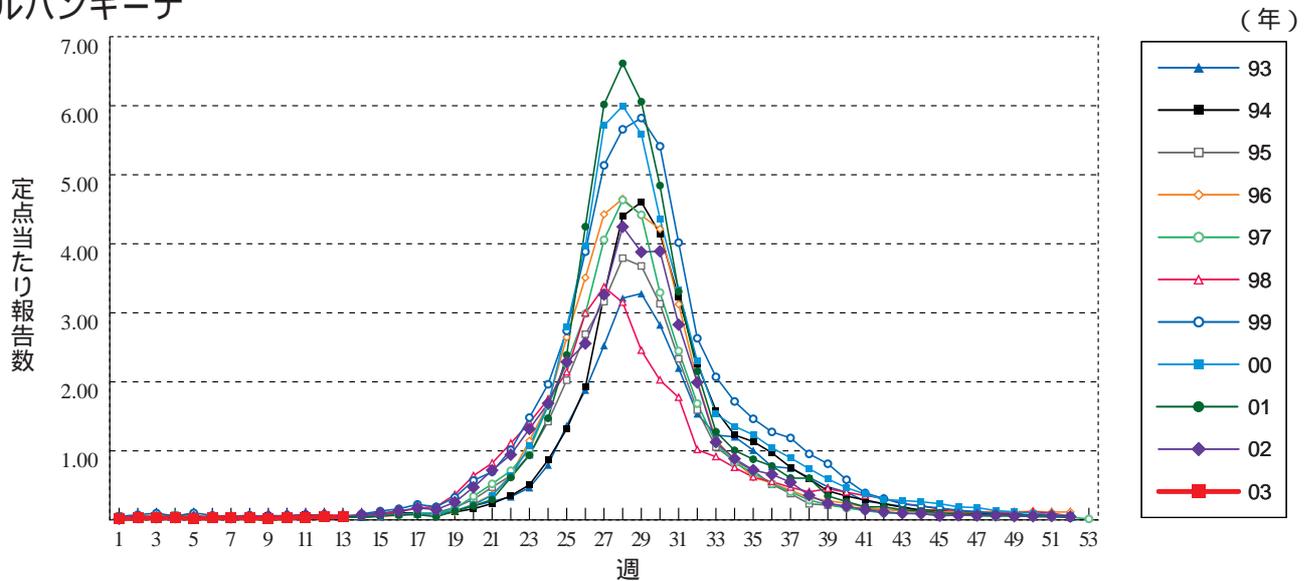
百日咳



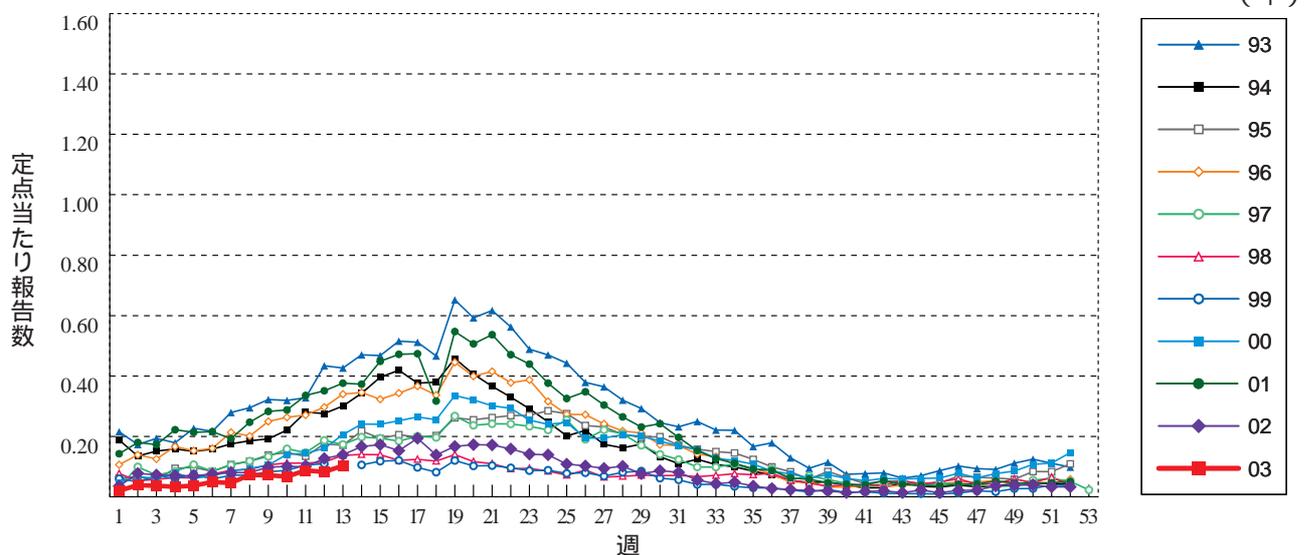
風 疹



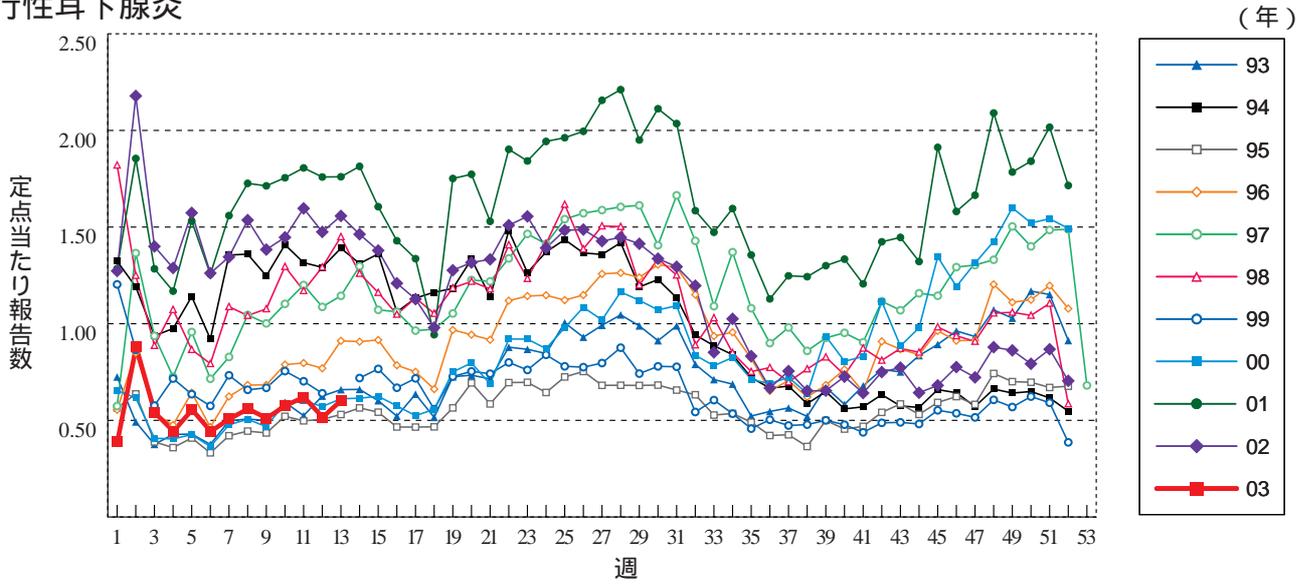
ヘルパンギーナ



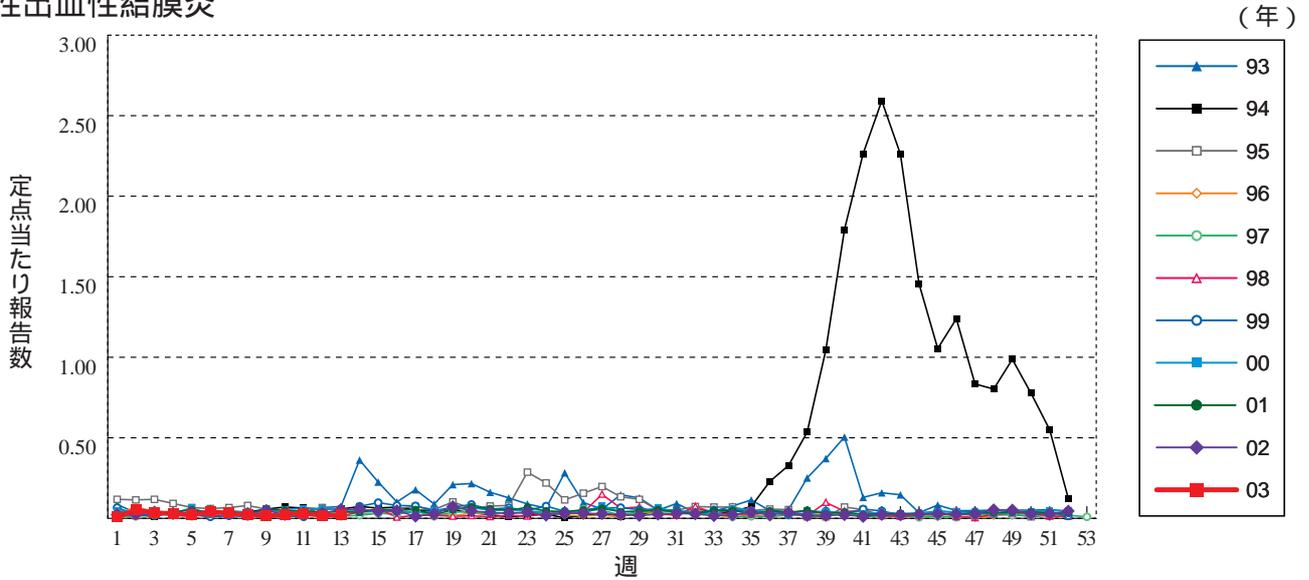
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



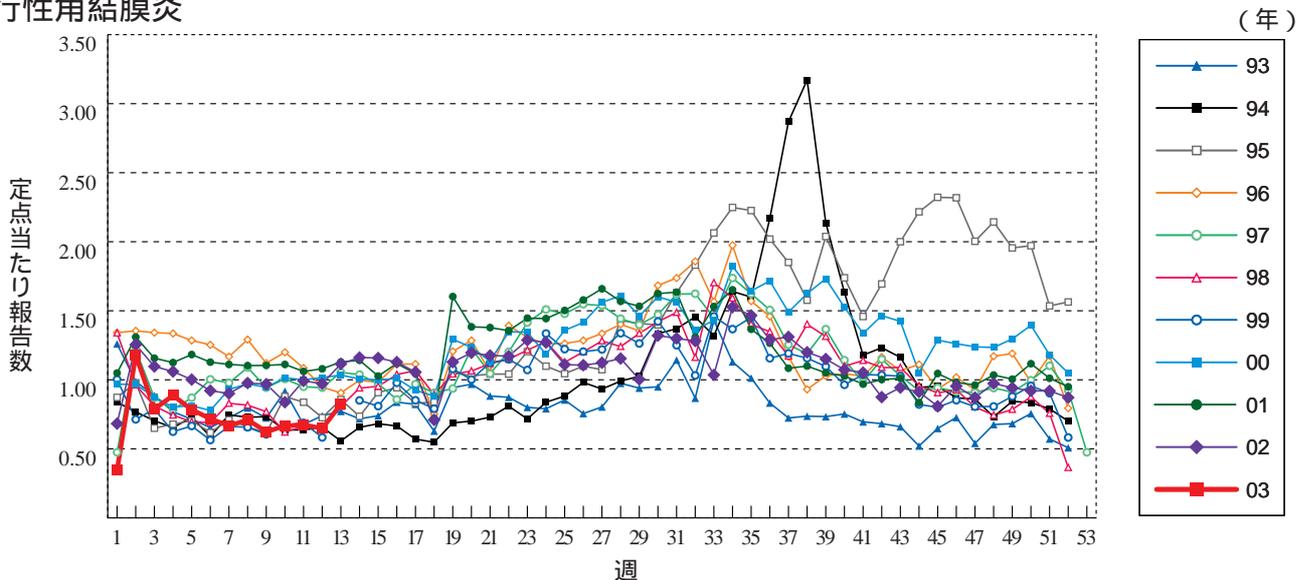
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

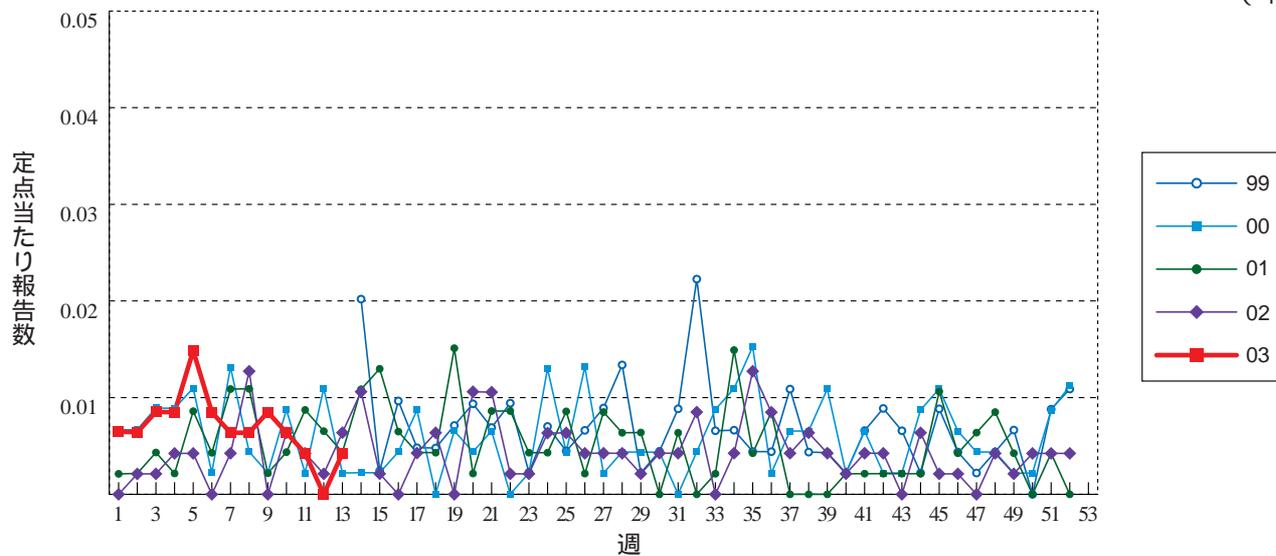


流行性角結膜炎



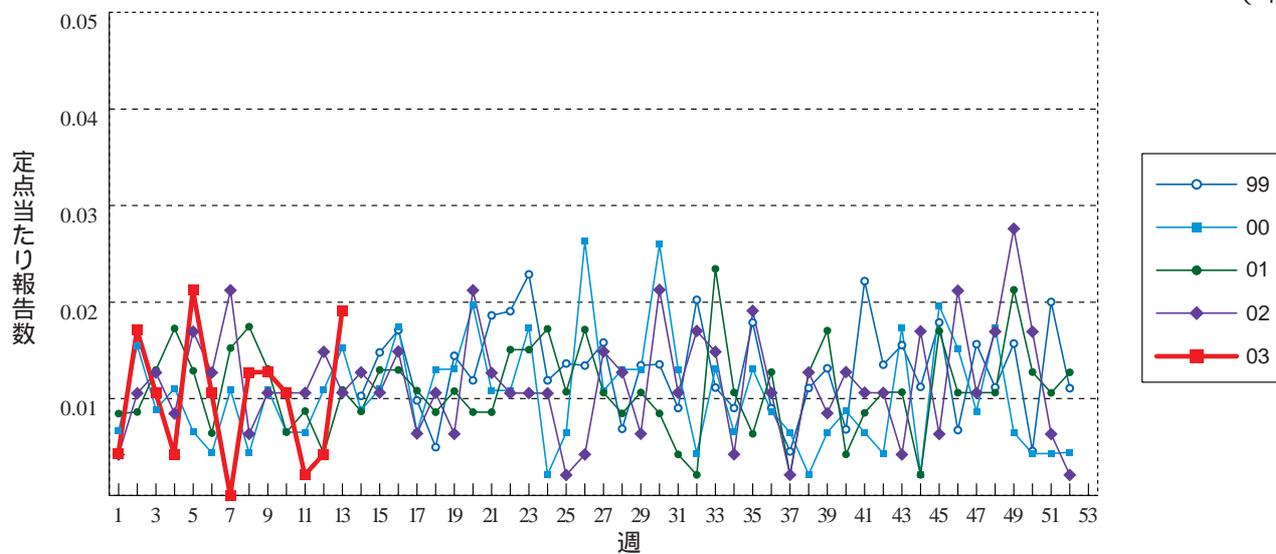
急性脳炎 (日本脳炎を除く)

(年)



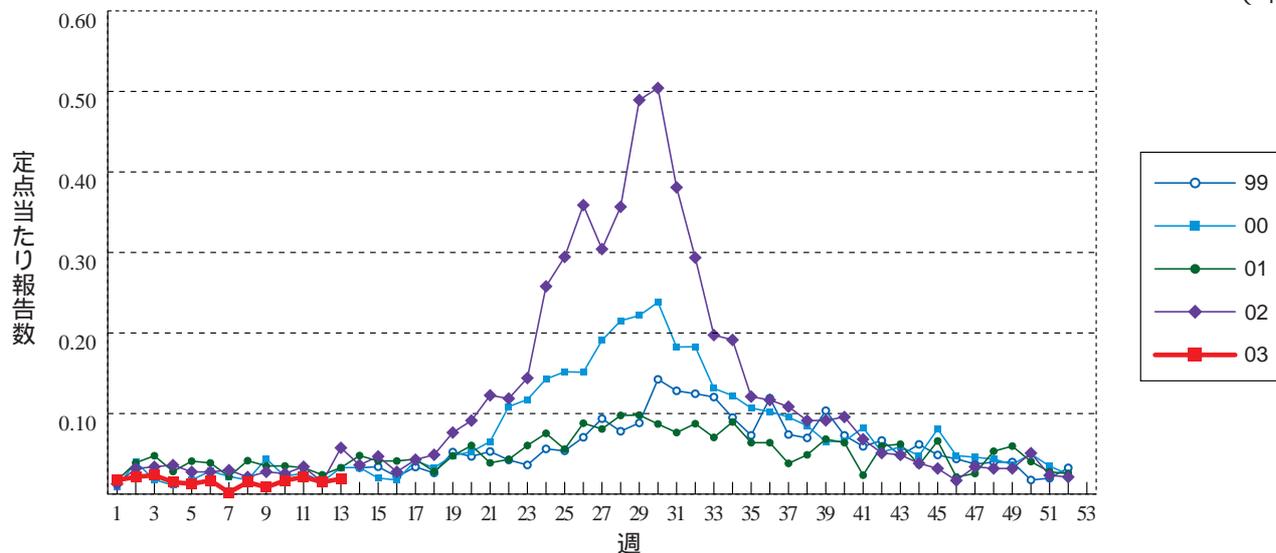
細菌性髄膜炎

(年)



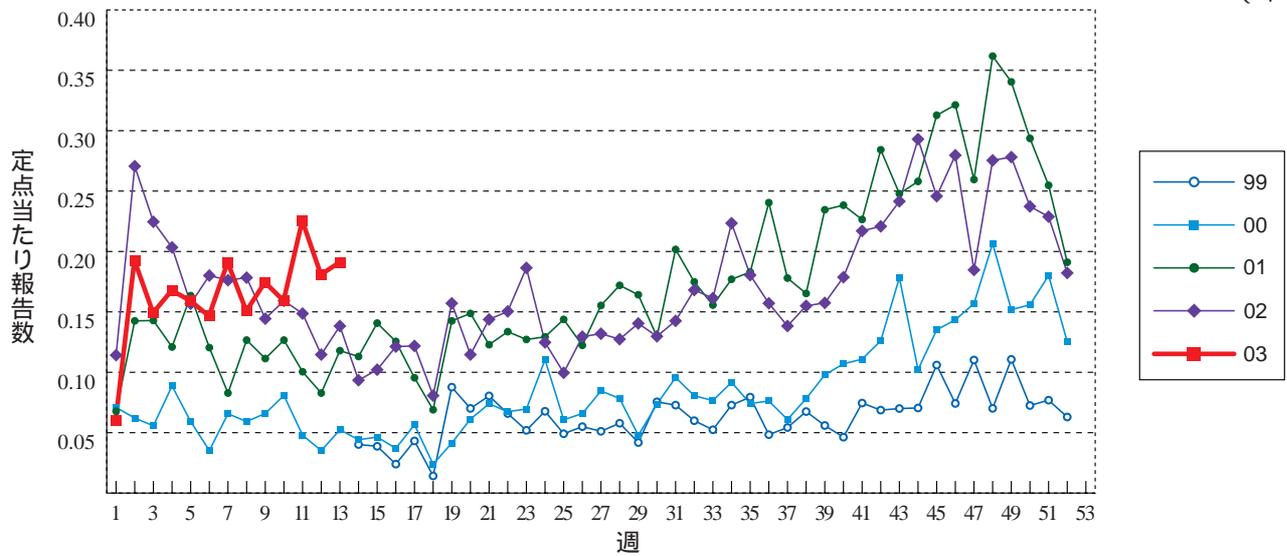
無菌性髄膜炎

(年)



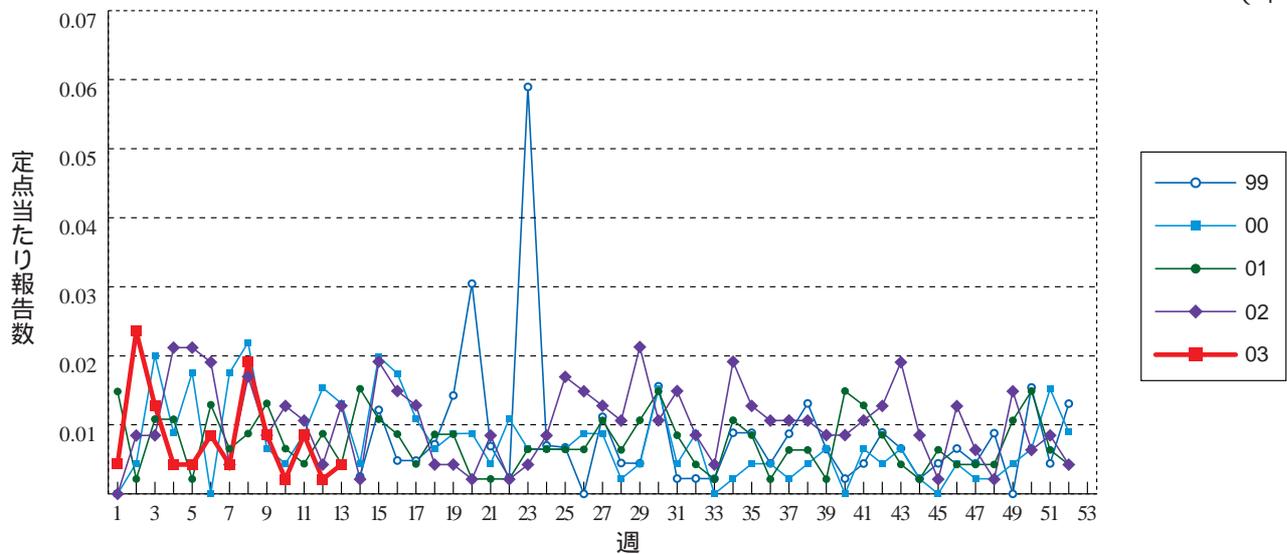
マイコプラズマ肺炎

(年)



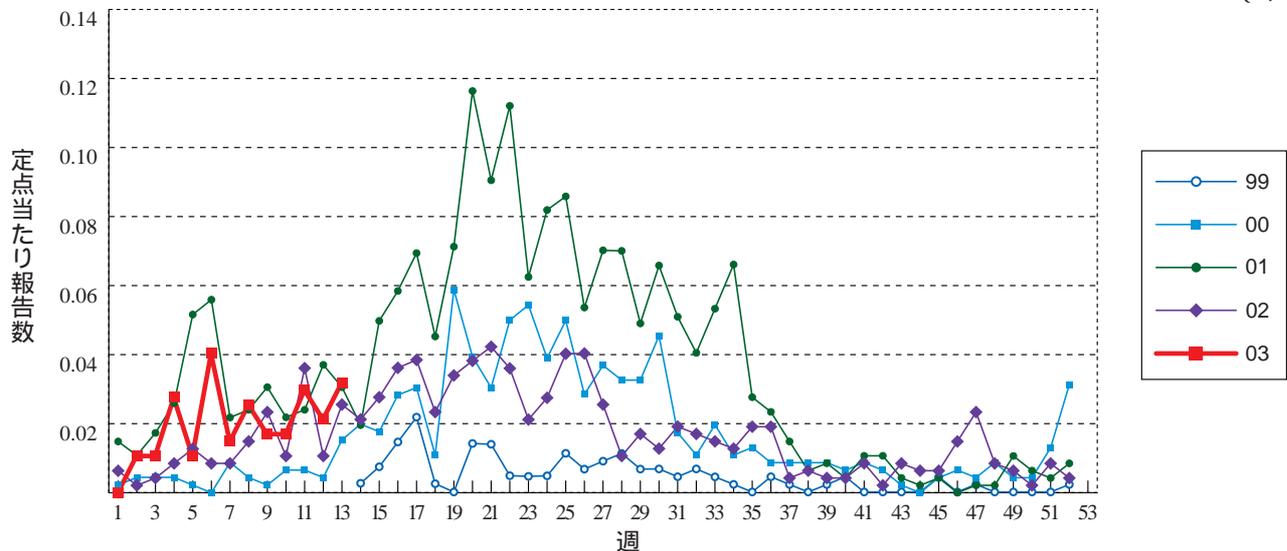
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)





13週のデータ

注) 表中の報告数は4月3日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成15年13週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	8	127	4	20	2	7
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	25	3	7	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	9	-	-	-	1	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	1	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	2	1	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年13週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	6	105	3	119	-	4	-	-	1	10	-	-	10	216
北海道	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
秋田県	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山形県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
千葉県	-	-	-	-	1	6	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
東京都	-	-	-	-	-	9	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-	1	28
神奈川県	-	-	-	-	-	3	1	18	-	-	-	-	1	1	-	-	-	9
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
福井県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	1	8	-	14	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8
三重県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3
大阪府	-	-	-	-	-	4	1	17	-	-	-	-	-	3	-	-	-	20
兵庫県	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	2	16
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
岡山県	-	-	-	-	1	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
広島県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10
山口県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
徳島県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福岡県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
佐賀県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
鹿児島県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年13週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	2	-	-	-	1	-	27	-	22	10	196	-	-	-	13	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	4	67	-	-	-	6	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	17	-	-	-	3	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	15	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	17	-	-	-	3	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年13週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風疹症候群		炭疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児ポツリヌス症		梅毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	7	-	-	-	-	1	30	1	7	-	-	-	-	-	-	6	107
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
東京都	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	20
神奈川県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
大阪府	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	8
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成15年13週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	3	15	1	16	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19	-	-	-	34
北海道	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
群馬県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	6
神奈川県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成15年13週

	ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積
総 数	-	-
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成15年13週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	19508	4.14	254	0.08	3171	1.04	23467	7.70	5683	1.86	359	0.12	607	0.20	2093	0.69	18	0.01
北海道	1072	4.66	11	0.08	272	1.88	386	2.66	221	1.52	4	0.03	101	0.70	81	0.56	-	-
青森県	639	9.83	-	-	48	1.14	137	3.26	59	1.40	4	0.10	3	0.07	21	0.50	-	-
岩手県	591	9.53	-	-	26	0.68	76	2.00	38	1.00	-	-	14	0.37	19	0.50	-	-
宮城県	645	7.09	5	0.08	47	0.80	440	7.46	109	1.85	3	0.05	17	0.29	41	0.69	-	-
秋田県	839	15.25	2	0.06	31	0.89	207	5.91	41	1.17	1	0.03	2	0.06	16	0.46	-	-
山形県	481	10.02	1	0.03	69	2.30	188	6.27	56	1.87	13	0.43	10	0.33	20	0.67	1	0.03
福島県	325	4.06	-	-	53	1.10	290	6.04	49	1.02	1	0.02	8	0.17	30	0.63	-	-
茨城県	197	1.67	1	0.01	61	0.82	319	4.31	79	1.07	2	0.03	6	0.08	32	0.43	-	-
栃木県	73	1.04	7	0.15	30	0.65	286	6.22	49	1.07	2	0.04	3	0.07	33	0.72	1	0.02
群馬県	225	2.25	2	0.03	73	1.18	292	4.71	134	2.16	11	0.18	17	0.27	39	0.63	-	-
埼玉県	237	0.92	5	0.03	230	1.44	1278	7.99	243	1.52	10	0.06	25	0.16	144	0.90	-	-
千葉県	419	2.05	9	0.07	192	1.48	969	7.45	203	1.56	1	0.01	21	0.16	95	0.73	1	0.01
東京都	120	0.67	4	0.03	57	0.40	846	5.96	128	0.90	10	0.07	15	0.11	71	0.50	-	-
神奈川県	406	1.21	12	0.06	147	0.71	1449	7.00	332	1.60	14	0.07	28	0.14	174	0.84	-	-
新潟県	602	6.08	3	0.05	127	2.12	760	12.67	162	2.70	4	0.07	57	0.95	38	0.63	-	-
富山県	210	4.38	13	0.45	104	3.59	401	13.83	90	3.10	7	0.24	7	0.24	23	0.79	-	-
石川県	351	7.31	16	0.55	126	4.34	315	10.86	58	2.00	3	0.10	1	0.03	18	0.62	1	0.03
福井県	426	13.31	9	0.41	78	3.55	236	10.73	43	1.95	9	0.41	6	0.27	16	0.73	-	-
山梨県	90	2.20	-	-	20	0.80	105	4.20	12	0.48	1	0.04	2	0.08	4	0.16	-	-
長野県	311	3.57	-	-	74	1.35	452	8.22	132	2.40	1	0.02	21	0.38	39	0.71	-	-
岐阜県	106	1.26	3	0.06	44	0.83	263	4.96	62	1.17	12	0.23	8	0.15	21	0.40	-	-
静岡県	310	2.26	3	0.03	64	0.74	573	6.66	178	2.07	3	0.03	21	0.24	68	0.79	-	-
愛知県	301	1.58	7	0.04	152	0.84	1224	6.73	382	2.10	43	0.24	18	0.10	117	0.64	-	-
三重県	189	2.59	6	0.13	51	1.13	673	14.96	77	1.71	6	0.13	14	0.31	30	0.67	-	-
滋賀県	155	2.92	-	-	14	0.44	138	4.31	40	1.25	3	0.09	8	0.25	23	0.72	-	-
京都府	387	3.07	-	-	49	0.64	531	6.99	120	1.58	17	0.22	6	0.08	41	0.54	1	0.01
大阪府	551	1.86	18	0.09	83	0.43	1199	6.15	183	0.94	10	0.05	14	0.07	123	0.63	-	-
兵庫県	843	4.26	10	0.08	71	0.55	1288	10.06	247	1.93	-	-	24	0.19	94	0.73	2	0.02
奈良県	67	1.22	-	-	46	1.31	243	6.94	45	1.29	1	0.03	3	0.09	17	0.49	-	-
和歌山県	180	3.60	1	0.03	10	0.32	242	7.81	50	1.61	-	-	5	0.16	13	0.42	-	-
鳥取県	381	13.14	-	-	19	1.00	299	15.74	45	2.37	2	0.11	10	0.53	15	0.79	-	-
島根県	236	6.21	-	-	6	0.26	176	7.65	20	0.87	2	0.09	-	-	16	0.70	1	0.04
岡山県	445	5.30	2	0.04	20	0.37	417	7.72	101	1.87	1	0.02	9	0.17	26	0.48	-	-
広島県	108	0.91	17	0.23	64	0.85	962	12.83	141	1.88	7	0.09	12	0.16	55	0.73	-	-
山口県	1108	15.83	2	0.04	88	1.80	628	12.82	131	2.67	10	0.20	22	0.45	41	0.84	-	-
徳島県	215	5.66	2	0.09	21	0.91	144	6.26	34	1.48	1	0.04	3	0.13	24	1.04	3	0.13
香川県	196	3.84	7	0.22	12	0.38	255	7.97	26	0.81	12	0.38	1	0.03	13	0.41	-	-
愛媛県	481	7.52	3	0.08	48	1.23	436	11.18	82	2.10	5	0.13	4	0.10	44	1.13	-	-
高知県	305	6.22	3	0.10	71	2.29	200	6.45	79	2.55	-	-	12	0.39	16	0.52	-	-
福岡県	1367	6.90	24	0.20	110	0.92	1168	9.73	391	3.26	24	0.20	13	0.11	111	0.93	5	0.04
佐賀県	452	11.59	3	0.13	22	0.96	207	9.00	73	3.17	14	0.61	-	-	22	0.96	-	-
長崎県	351	5.01	-	-	23	0.52	292	6.64	84	1.91	5	0.11	8	0.18	20	0.45	-	-
熊本県	555	6.85	13	0.27	46	0.94	594	12.12	129	2.63	2	0.04	6	0.12	35	0.71	-	-
大分県	540	9.31	-	-	43	1.19	577	16.03	127	3.53	18	0.50	-	-	46	1.28	1	0.03
宮崎県	556	9.42	7	0.19	93	2.58	661	18.36	153	4.25	49	1.36	8	0.22	54	1.50	1	0.03
鹿児島県	593	6.05	23	0.38	27	0.45	582	9.70	146	2.43	8	0.13	6	0.10	45	0.75	-	-
沖縄県	271	4.67	-	-	9	0.26	63	1.85	299	8.79	3	0.09	8	0.24	9	0.26	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成15年13週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	89	0.03	140	0.05	312	0.10	1839	0.60	13	0.02	523	0.82	2	0.00	9	0.02	9	0.02
北海道	3	0.02	3	0.02	5	0.03	70	0.48	-	-	20	0.69	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	1	0.02	5	0.12	51	1.21	-	-	5	0.45	-	-	-	-	-	-
岩手県	2	0.05	1	0.03	1	0.03	53	1.39	-	-	16	1.33	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	0.02	10	0.17	59	1.00	-	-	4	0.36	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	40	1.14	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	2	0.07	2	0.07	9	0.30	-	-	1	0.13	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	51	1.06	32	0.67	-	-	7	0.58	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	1	0.01	9	0.12	21	0.28	-	-	48	3.00	-	-	-	-	-	-
栃木県	2	0.04	-	-	15	0.33	21	0.46	-	-	15	1.25	-	-	1	0.14	-	-
群馬県	-	-	5	0.08	2	0.03	85	1.37	-	-	32	2.29	1	0.10	1	0.10	-	-
埼玉県	2	0.01	9	0.06	33	0.21	61	0.38	1	0.03	9	0.25	-	-	-	-	-	-
千葉県	9	0.07	5	0.04	35	0.27	50	0.38	-	-	28	0.82	-	-	-	-	-	-
東京都	4	0.03	2	0.01	9	0.06	37	0.26	1	0.07	6	0.43	-	-	-	-	1	0.04
神奈川県	3	0.01	2	0.01	25	0.12	49	0.24	2	0.05	43	1.02	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	0.02	-	-	48	0.80	-	-	5	0.56	-	-	-	-	1	0.08
富山県	2	0.07	-	-	-	-	6	0.21	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	4	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	4	0.18	-	-	3	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	1	0.04	2	0.08	7	0.28	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	0.02	1	0.02	9	0.16	-	-	2	0.18	-	-	-	-	1	0.09
岐阜県	-	-	2	0.04	-	-	24	0.45	-	-	4	0.33	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	3	0.03	2	0.02	54	0.63	-	-	5	0.25	-	-	-	-	2	0.20
愛知県	3	0.02	6	0.03	-	-	115	0.63	-	-	23	0.66	-	-	1	0.08	-	-
三重県	-	-	2	0.04	1	0.02	14	0.31	1	0.08	2	0.17	-	-	1	0.11	-	-
滋賀県	-	-	1	0.03	-	-	15	0.47	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
京都府	1	0.01	-	-	3	0.04	30	0.39	-	-	14	0.78	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	22	0.11	10	0.05	52	0.27	2	0.04	17	0.35	-	-	1	0.07	1	0.07
兵庫県	1	0.01	3	0.02	2	0.02	227	1.77	-	-	24	0.69	-	-	-	-	2	0.17
奈良県	-	-	1	0.03	-	-	31	0.89	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-
和歌山県	4	0.13	2	0.06	1	0.03	10	0.32	-	-	1	0.25	-	-	1	0.09	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	24	1.26	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	11	0.48	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
岡山県	45	0.83	1	0.02	3	0.06	38	0.70	-	-	21	1.75	-	-	1	0.20	-	-
広島県	1	0.01	4	0.05	1	0.01	49	0.65	-	-	31	1.55	1	0.05	-	-	-	-
山口県	-	-	7	0.14	2	0.04	46	0.94	-	-	17	1.89	-	-	-	-	-	-
徳島県	1	0.04	1	0.04	6	0.26	14	0.61	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	0.03	2	0.06	3	0.09	1	0.33	3	1.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	1	0.03	1	0.03	1	0.03	12	0.31	-	-	10	1.43	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	51	1.65	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	0.01	21	0.18	4	0.03	56	0.47	1	0.04	32	1.23	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	2	0.09	-	-	6	0.26	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	39	0.89	2	0.25	18	2.25	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	4	0.08	-	-	6	0.12	-	-	14	1.56	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	11	0.31	3	0.08	29	0.81	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	0.03	3	0.08	28	0.78	29	0.81	-	-	4	1.00	-	-	1	0.14	-	-
鹿児島県	1	0.02	3	0.05	36	0.60	125	2.08	-	-	10	1.67	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	0.03	-	-	2	0.06	14	0.41	2	0.20	5	0.50	-	-	1	0.14	1	0.14

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成15年13週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	90	0.19	2	0.00	15	0.03
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	8	1.33	-	-	-	-
岩手県	10	0.50	-	-	-	-
宮城県	7	0.58	1	0.08	-	-
秋田県	1	0.13	-	-	-	-
山形県	2	0.20	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	2	0.20	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	0.22
千葉県	-	-	-	-	1	0.08
東京都	-	-	-	-	2	0.08
神奈川県	-	-	-	-	3	0.25
新潟県	12	1.00	-	-	-	-
富山県	1	0.20	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	1	0.20
福井県	1	0.17	-	-	-	-
山梨県	7	0.70	-	-	-	-
長野県	1	0.09	1	0.09	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	1	0.10
愛知県	1	0.08	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	5	0.33	-	-	-	-
兵庫県	1	0.08	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	1	0.13	-	-	-	-
岡山県	5	1.00	-	-	-	-
広島県	6	0.29	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	6	1.00	-	-	-	-
高知県	2	0.25	-	-	4	0.50
福岡県	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	2	0.18	-	-	-	-
熊本県	2	0.13	-	-	-	-
大分県	2	0.18	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	1	0.14
鹿児島県	2	0.17	-	-	-	-
沖縄県	3	0.43	-	-	-	-

感染症週報 第5巻、第13号 平成15年4月11日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>
<http://www.mhlw.go.jp/>
 <厚生労働省>
<http://www.forth.go.jp/>
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。